

医学部は、近畿大学建学の精神に則り、「美学教育」と「人格の陶冶」を重視します。また教育理念に則り、「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される」医師の育成をめざします。本学の「建学の精神」と「教育理念」に共感し、将来、良き医師として社会に貢献することを志望する入学者を受入れます。

1. 医学を志し、そのために必要な強い意思と高い理想を持つ人。
2. 医学の課程を学ぶために十分な基礎学力を備える人。
3. 自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれる人。
4. 奉仕の精神と協調精神に富む人。
5. 倫理観と責任感に富む人。

また、医学部に入学するまでに、次のような教科の履修と知識・理解・習得が望まれます。

国語

専門教科書レベルの読解力、及び標準以上の表現力、発表力、論理的思考力など

外国語

専門教科書レベルの読解力、及び基本的な文章力と会話力

数学

「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」

物理

物理基礎・物理

化学

化学基礎・化学

生物

生物基礎・生物

地歴・公民

個人と社会を取り巻く様々な状況を理解し、的確に対応するために必要な知識と教養

教育アウトカム

【倫理とプロフェッショナリズム】

常に患者の利益、安全、人権を第1に考え、患者およびその家族の生活歴、背景を理解して常に患者中心の医療を行う。医師は医療の中核的役割を果たす職種であることを肝に銘じ、自己研鑽に勤め、常に社会からの信頼に耐えうる行動を取る。

【医学的知識】

必要な医学的知識を身につけていることは、医師としてのあらゆるコンピテンスの基本である。卒業時には、医学教育モデルコアカリキュラムと医師国家試験出題基準が求める医学的知識を身につける。

【診療の基本的技能】

医療系大学間共用試験実施評価機構「診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能と態度に関する学習・評価項目」が求める基本的診療能力に加え、患者背景を理解して対応する診療態度を身につける。

【医療安全】

安全、安心の医療のために必要な基本的知識と技能、常に患者の安全を第一に考える態度を身につけ、安全管理体制を理解しルールを遵守する。

【チーム医療】

医療チームの一員として多職種と連携し、相互に尊重しあった適切な行動をとる。さらに医療チームの中でリーダーシップを発揮することを念頭に置き、自己研鑽する。

【コミュニケーション能力】

患者・家族への医療内容のわかりやすい説明、医療チーム内の適切な情報の共有、意志決定への参画、他の診療科との連絡、相談等、円滑な診療と良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。

【医療の社会性の理解】

医療保険や公費医療などの医療制度、適切な介護、福祉施策への連結など、患者を支える社会的基盤を理解し、活用する。

【国際化に対応できる教養と英語力】

否応なくやってくる国際化に対応し、文化の違いを超えて相互に理解するための幅広い教養と円滑なコミュニケーションが可能な英語力を身につける。

【自律的継続的学習能力】

自ら課題を発見し、自ら継続的に学び、自己研鑽を続ける態度をもつ。

【課題解決能力と医学研究への連結】

課題の解決に当たっては、常にエビデンスに基づいて判断し、エビデンスが不足する課題においては、自らエビデンスを作り出す医学研究に向かう姿勢をもつ。